



2020年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年6月7日

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店
 コード番号 9829 URL <https://www.nagano-tokyu.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年6月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 小笠原 弘
 (氏名) 根岸 健一
 TEL 026-226-8181

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第1四半期の連結業績(2019年2月1日～2019年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第1四半期	4,299	△2.6	31	△50.2	24	△56.1	9	—
2019年1月期第1四半期	4,414	△3.6	63	52.1	56	83.6	△18	—

(注)包括利益 2020年1月期第1四半期 16百万円 (—%) 2019年1月期第1四半期 △18百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第1四半期	9.69	—
2019年1月期第1四半期	△19.34	—

※2018年8月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年1月期第1四半期	13,237	3,186	24.1
2019年1月期	13,143	3,170	24.1

(参考)自己資本 2020年1月期第1四半期 3,186百万円 2019年1月期 3,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年1月期	—				
2020年1月期(予想)		0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2020年1月期の期末配当につきましては、現時点では未定です。決定次第お知らせいたします。

3. 2020年1月期の連結業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,943	1.2	127	8.7	112	12.4	61	—	63.93
通期	18,235	△0.0	253	2.5	224	2.3	102	10.1	106.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年1月期1Q	964,521 株	2019年1月期	964,521 株
② 期末自己株式数	2020年1月期1Q	8,044 株	2019年1月期	7,924 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年1月期1Q	956,542 株	2019年1月期1Q	957,054 株

※2018年8月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産面に海外経済の減速影響がみられるものの、緩やかな回復基調が続きました。

百貨店業界におきましては、ラグジュアリーブランドを中心とした高額品やインバウンドは好調を維持しましたが、衣料品は天候不順の影響もあって全般的に苦戦を強いられ、地区別では、地方百貨店の売上高は引き続き前年実績を下回る状況が続きました。

このような環境のもとで当社は、「長野になくはない店」を基本方針として、ストアロイヤルティのさらなる向上を図るため、商品構成の修正、補完による品揃えの改善を継続的に進めるとともに、百貨店ならではの魅力的な催し物を開催し来店客数の増加を図りながら、新規顧客の獲得ならびに顧客満足度の向上に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、婦人服売場への「ウィークエンド マックスマラー」などの新規ブランドの導入、化粧品売場及び紳士服売場の基幹ブランドの一部リニューアルなどを行い、上質な商品の提案力を強化するとともに、催し物では、食品催事における新商品の積極的な展開のほか、新元号への改元をテーマとした売出しやイベントの開催など、話題性の創出にも取り組んでまいりました。

子会社株式会社北長野ショッピングセンターにおきましては、食料品の競合環境の激化が続く中、地域のお客様のニーズを捉えて、競合店との商品の差別化を進めるとともに、新たなコト消費の提案として、シミュレーションゴルフの新規テナント「ゴルフ&カフェ オーガスタ リーフ」を導入しました。

以上のような施策に取り組みましたが、天候不順による衣料品の苦戦のほか、売場の賃貸化による売上の減少もあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,299百万円(前年同期比97.4%)となりました。収支面では、引き続き諸経費の縮減に努め、営業利益は31百万円(前年同期比49.8%)、経常利益は24百万円(前年同期比43.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失18百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に売場改装による有形固定資産の増加により、前連結会計年度末に比べ94百万円増加して13,237百万円となりました。

負債は、主に買掛金等の増加により、前連結会計年度末に比べ78百万円増加して10,051百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ15百万円増加して3,186百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、前回発表時(2019年3月15日)の予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	554,646	578,498
受取手形及び売掛金	834,838	784,627
商品	855,992	916,689
原材料及び貯蔵品	18,444	17,801
その他	105,424	105,651
貸倒引当金	△1,803	△640
流動資産合計	2,367,543	2,402,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,014,463	4,036,961
土地	5,745,363	5,745,363
その他(純額)	198,305	241,301
有形固定資産合計	9,958,133	10,023,626
無形固定資産	380,391	373,699
投資その他の資産		
投資有価証券	97,472	101,520
繰延税金資産	129,239	127,199
敷金及び保証金	160,622	160,530
その他	85,674	84,276
貸倒引当金	△35,684	△35,680
投資その他の資産合計	437,324	437,847
固定資産合計	10,775,848	10,835,173
資産合計	13,143,392	13,237,801
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,149,488	1,257,360
短期借入金	4,089,800	4,089,800
未払法人税等	19,180	7,873
商品券	545,123	520,510
賞与引当金	16,100	34,509
商品券回収損引当金	341,602	325,666
ポイント引当金	60,942	74,129
その他	1,581,480	1,648,060
流動負債合計	7,803,717	7,957,910
固定負債		
長期借入金	534,600	484,650
再評価に係る繰延税金負債	342,695	342,695
退職給付に係る負債	676,156	672,992
資産除去債務	26,693	26,827
長期預り保証金	208,372	209,942
その他	380,833	356,538
固定負債合計	2,169,352	2,093,646
負債合計	9,973,069	10,051,557

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,299	2,368,299
資本剰余金	22,957	22,957
利益剰余金	79,747	89,020
自己株式	△20,885	△21,106
株主資本合計	2,450,119	2,459,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,576	△20,528
土地再評価差額金	780,897	780,897
退職給付に係る調整累計額	△36,118	△33,295
その他の包括利益累計額合計	720,203	727,073
純資産合計	3,170,322	3,186,243
負債純資産合計	13,143,392	13,237,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日)
売上高	4,414,811	4,299,639
売上原価	3,459,415	3,375,157
売上総利益	955,396	924,481
その他の営業収入	74,052	91,387
営業総利益	1,029,448	1,015,869
販売費及び一般管理費	966,141	984,366
営業利益	63,306	31,502
営業外収益		
受取利息	5	3
貸倒引当金戻入額	2,289	1,167
受取家賃	163	953
その他	725	581
営業外収益合計	3,183	2,705
営業外費用		
支払利息	6,354	5,467
その他	3,644	3,960
営業外費用合計	9,998	9,427
経常利益	56,492	24,779
特別利益		
固定資産受贈益	—	11,895
特別利益合計	—	11,895
特別損失		
固定資産除却損	64,888	22,715
特別損失合計	64,888	22,715
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△8,396	13,959
法人税、住民税及び事業税	1,134	2,583
法人税等調整額	8,982	2,103
法人税等合計	10,116	4,687
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,513	9,272
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,513	9,272

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,513	9,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,940	4,047
退職給付に係る調整額	4,992	2,822
その他の包括利益合計	51	6,870
四半期包括利益	△18,461	16,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,461	16,142
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年4月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2018年4月18日開催の第60期定時株主総会決議に基づき、資本準備金2,893,740千円及び利益準備金148,786千円をそれぞれ減少させ、資本準備金については同額をその他資本剰余金に、利益準備金については同額を繰越利益剰余金にそれぞれ振り替えております。

また、その他資本剰余金2,893,740千円及び別途積立金1,300,000千円の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えております。

この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が2,893,740千円減少し、利益剰余金が2,893,740千円増加しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年4月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。